

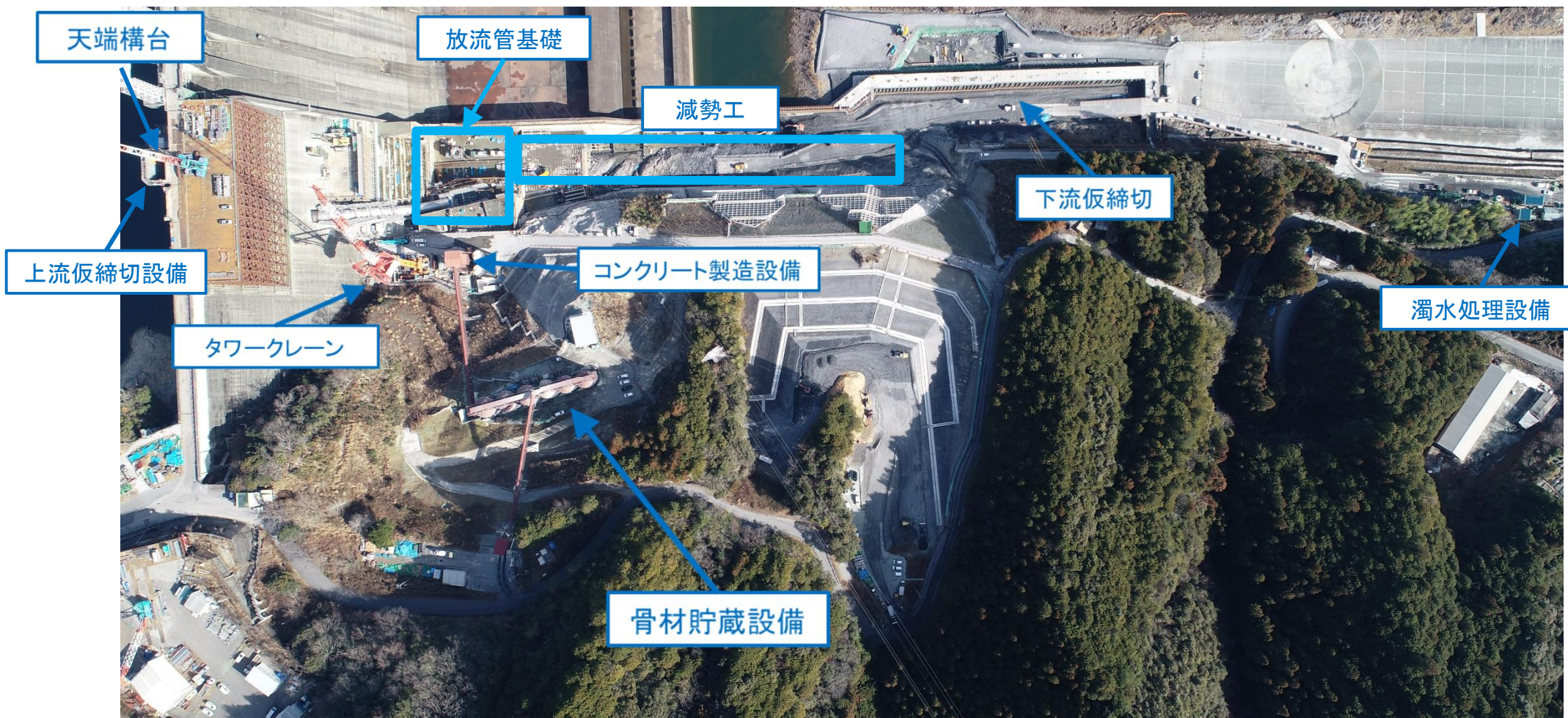
早明浦ダム再生事業の進捗状況 (令和8年1月版)

早明浦ダム再生事業推進室

撮影日: 令和8年1月26日

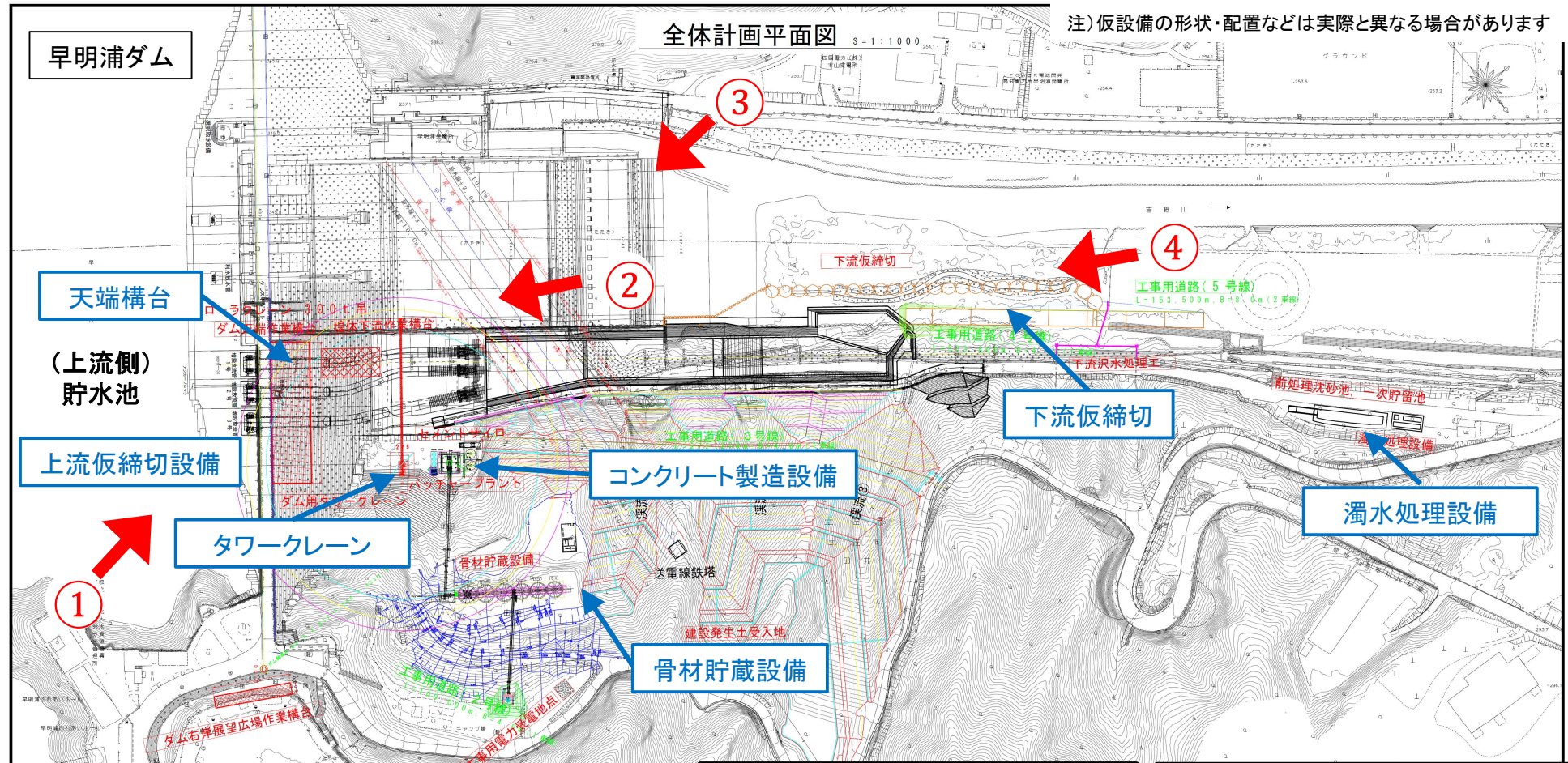
工事進捗状況

撮影日：令和8年1月26日



工事進捗状況

撮影日:令和8年1月26日



早明浦ダム再生事業 断面図

既設クレストゲート

早明浦ダム再生事業
完成イメージ

再生事業で
造る範囲

上流仮締切設備

予備ゲート(増設)

放流管(増設)

主ゲート(増設)

減勢工(増設)

堤体削孔

①ダム上流側工事



令和6年8月

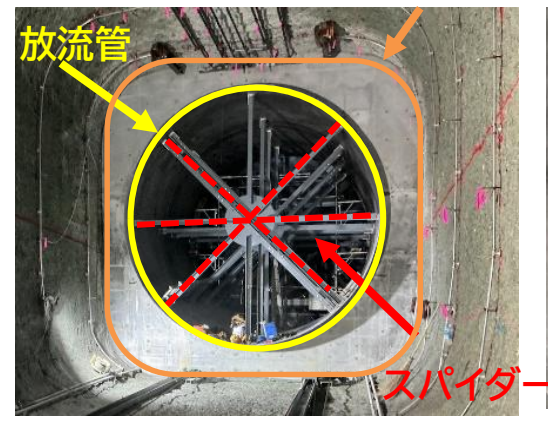


令和8年1月

コンクリート充填部



上流仮締切内の様子
(上から見た写真)



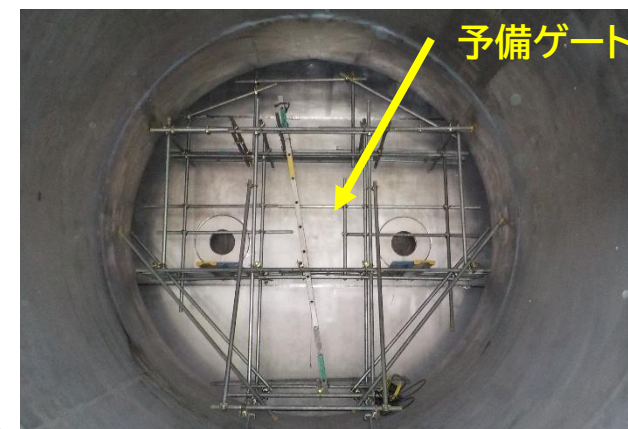
堤体削孔部に設置した放流管の一部
左:放流管据付 右:放流管の周りにコンクリート充填後
(堤体削孔の下流側から見た写真)

令和7年10月 3号放流管内
(スパイダー撤去後の写真)

①-1上流仮締切移設の流れ



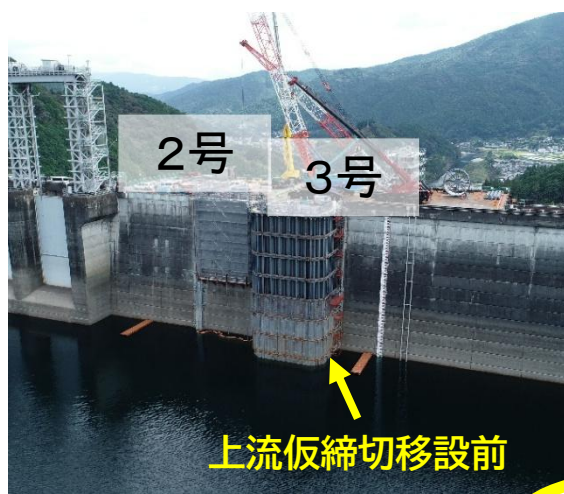
上流仮締切上流側から見た予備ゲート



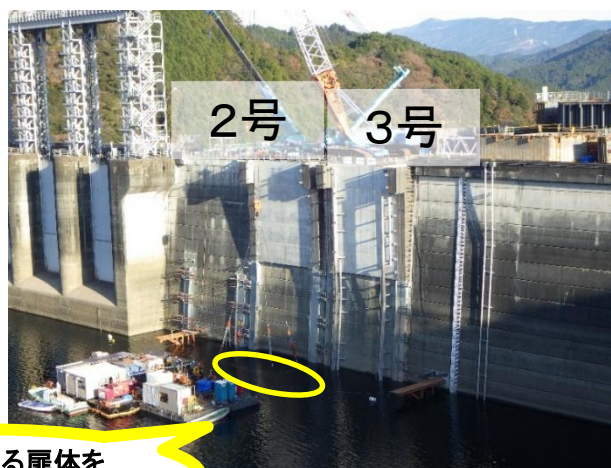
3号放流管下流側から見た予備ゲート

予備ゲート設置状況

予備ゲート設置により、3号に設置していた上流仮締切の移設が可能になり、次の貫通予定孔である2号(左隣)へ、全18段中9段の浮体式扉体の移設を行いました。上流仮締切の浮体式扉体の移設は国内初の作業です。



3号の設置状況

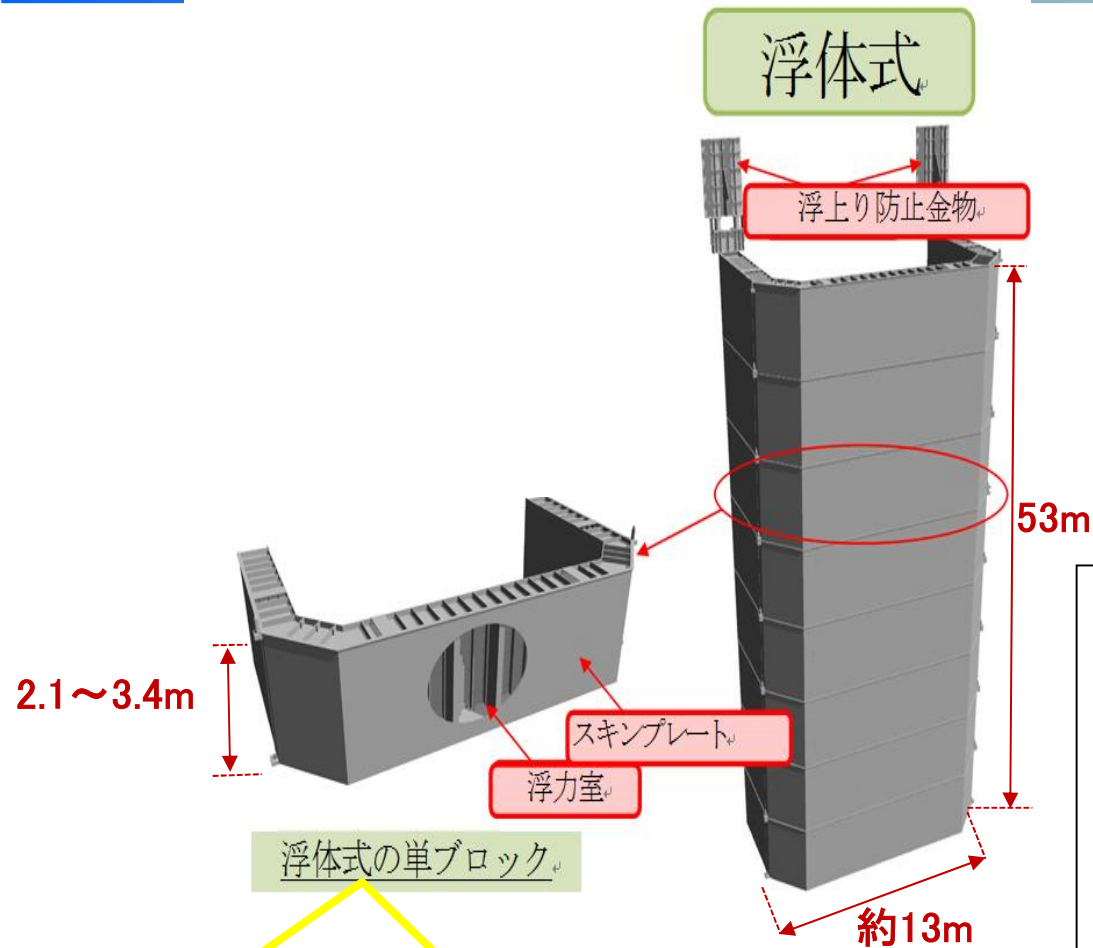


移設作業中

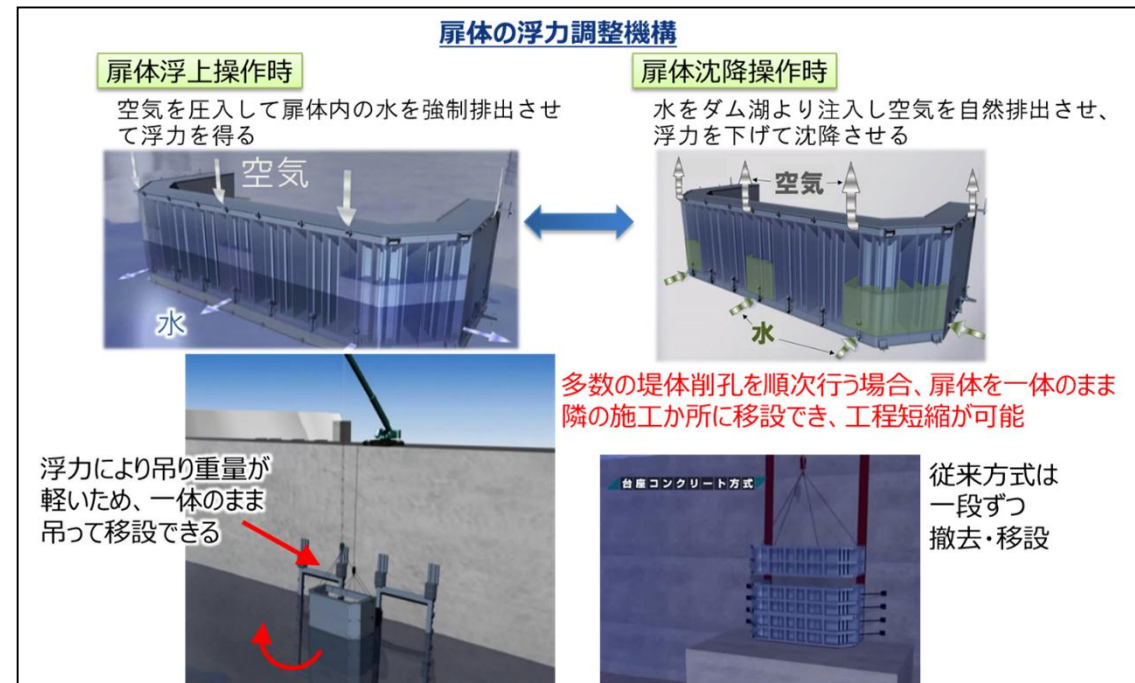


2号の設置状況

①-2 上流仮締切浮体式扉体とは



扉体の中に空気を入れてクレーンで吊る重さを軽減させることで、扉体同士を連結したままクレーンで吊って隣の場所へ移設します。
この方法により移設に必要な日数を短くすることができます。



②ダム下流側工事

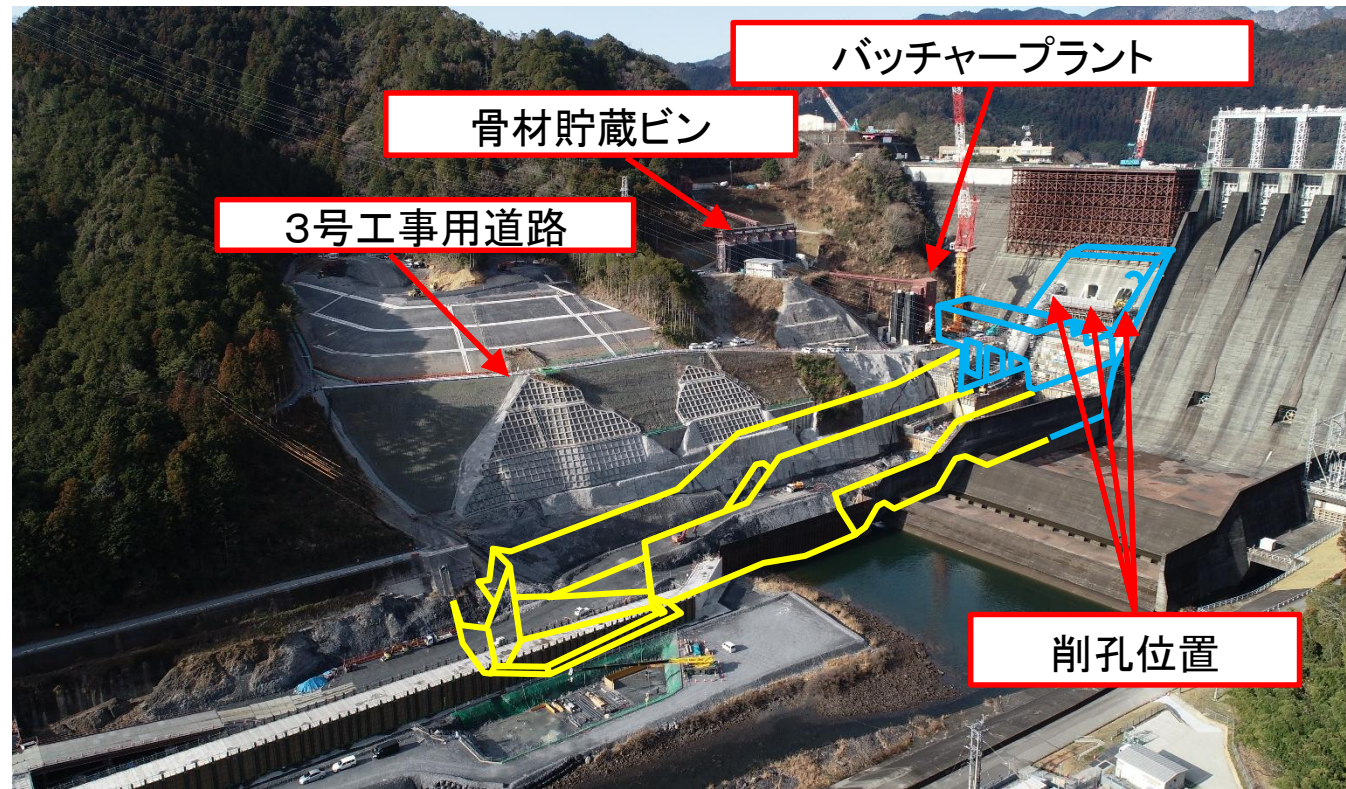


令和6年8月



令和8年1月

③ダム下流側工事



令和8年1月(現在)



令和6年8月(撮影当初)



令和7年8月



令和7年10月

④堤体削孔および放流管設置



〈堤体削孔の進捗〉R8.1月末

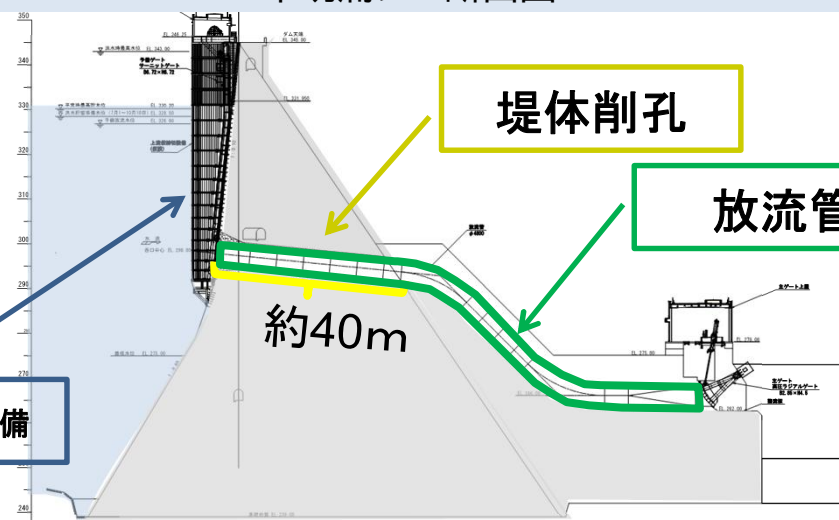
	削孔延長	削孔済の長さ
1号	約40m	約33m
2号	約40m	約34m
3号	約40m	約40m(貫通)

〈放流管設置の進捗〉R8.1月末

	設置延長	設置済の長さ
1号	約118m	—
2号	約122m	—
3号	約119m	約88m

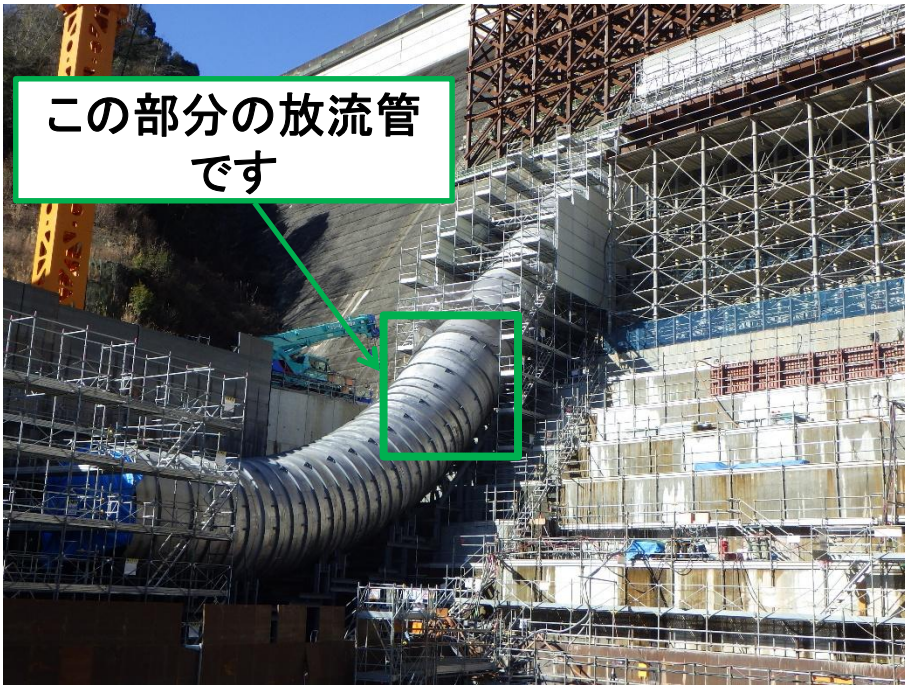
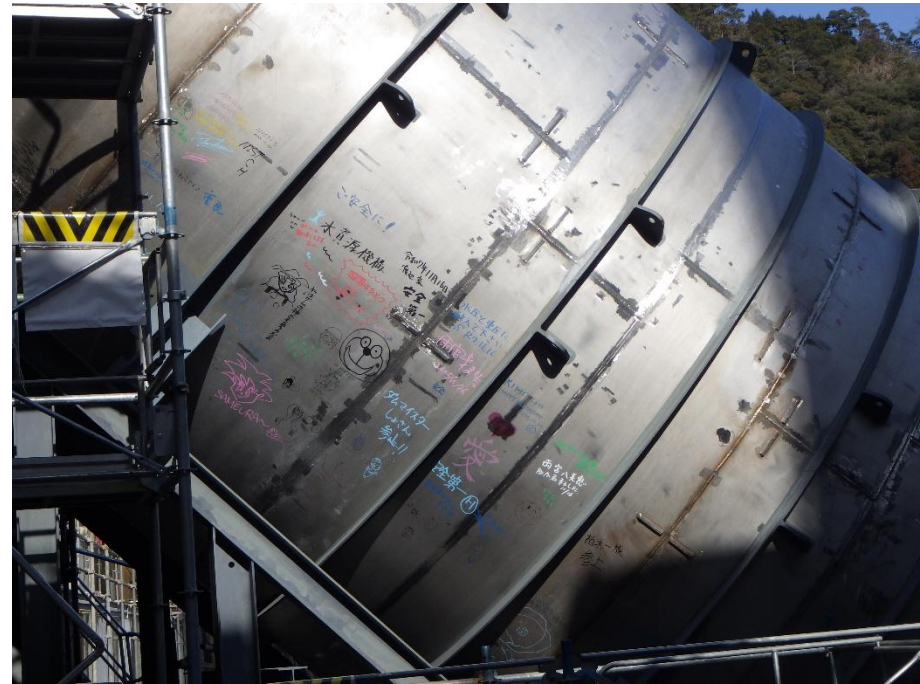
※ベルマウス部を含む

早明浦ダム断面図



放流管設置中(令和8年1月)

応援コメント付き放流管が設置されました



この部分の放流管
です



令和7年11月16日(日)に開催された
やまびこカーニバルにおいて、参加者の方に
応援コメントを放流管に書いてくれました。

④コンクリート打設



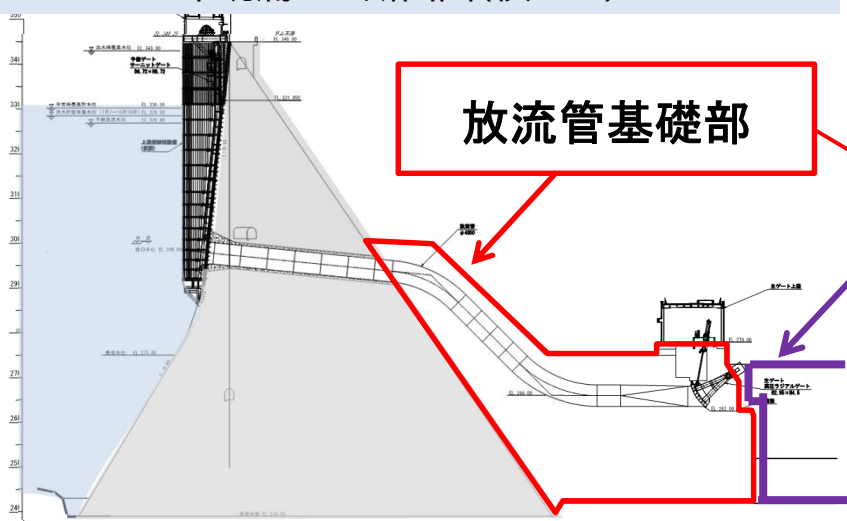
〈基礎掘削の進捗〉R8.1月末

総掘削量	掘削済みの量
約160,000m ³	約 121,000m ³

〈コンクリート打設の進捗〉 R8.1月末

総打設量	打設済みの量
約180,000m ³	約 58,000m ³

早明浦ダム断面図(横から)



減勢工

早明浦ダム設計図(上から)

